津市地域公共交通計画(案)の概要

■はじめに(P1~2)

【計画策定の背景・目的】

令和8年3月末をもって終了する「第2次津市地域公共交通網形成計画」の次期計画として、本市における持続可能な公共交通網の形成に向け、その実現のための基本方針や具体的な取組等を共有するため、策定します。

【計画の位置付け】

津市総合計画 | 津市都市マスタープラン | 津市立地適正化計画 | 第3期津市まち・ひと・しごと創生 | 人口ビジョン・総合戦略 | 津市第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画 | 津市障がい福祉総合プラン | 津市地球温暖化対策実行計画

第1章 津市の現状(P3~11)

【地勢】711.18 km²と広大で、多様な地形

- 【人口】減少が続いており、生産年齢人口(15~64歳)、年少人口(15歳未満) 共に減少している。(東部の市街地に集中し、西部の平野部や山間部では 低密度に分散)
- 【観光】南北約20kmにわたり続く海岸線や中伊勢温泉郷など豊かな自然環境に恵まれ、近年では津城や国宝指定を受けた高田本山専修寺等、歴史的資源の持っ価値が改めて評価されている。

【地域公共交通の現状】

[鉄道] JR(紀勢本線及び名松線)、近鉄(名古屋線及び大阪線)、伊勢鉄道(伊勢線) [乗合バス]高速路線バス、一般路線バス、自主運行バス(廃止代替バス)、津市コミュニティバス、ぐるっと・つーバス及び地域住民運営主体型コミュニティ交通

[タクシー]津市と松阪市の一部(旧嬉野町、旧三雲町)で「津交通圏」を形成 [高速船]津なぎさまち~中部国際空港間を約45分で結ぶ高速船を運航

第2章 上位・関連計画(P12~20)

【上位計画】 津市総合計画

【関連計画】 津市都市マスタープラン、津市立地適正化計画、第3期津市まち・ひ

と・しごと創生人ロビジョン・総合戦略、津市第10次高齢者福祉計

画・第9期介護保険事業計画、津市障がい福祉総合プラン、津市地球

温暖化対策実行計画

第3章 地域公共交通の課題(P21~48)

調査結果及びデータ分析による検証等を基に、津市地域公共交通の課題を4つに分類しました。

■高齢者にとって利便性の高い公共交通網の形成 人口減少・高齢化に応じた ■利用状況に応じた効率的なバス路線網の形成 地域公共交通のあり方 ■多様な移動サービスの活用 ■地域特性に応じた公共交通網の形成 ■地域における 実態に合わせたサービス内容の見直し 地域特性を踏まえた ■市街地の交通不便地区への対応 地域公共交通のあり方 ■様々な外出需要に対応できる公共交通網の維持 ■交通結節点における利便性向上 ■運賃収入の減少及び運行事業費の増加 による収支率の悪化への対応 ■安定的、継続的な公共交通網の維持 持続可能な地域公共 交通のあり方 ■実態に合ったサービス水準の見直し ■市民・交通事業者・行政の連携と役割分担 ■住民・利用者に対する公共交通の周知・啓発 ■運転手不足解消に向けた各種取組み ■環境負荷低減への取組み 社会経済情勢・時代の変化に 応じた地域公共交通のあり方 ■新たな生活様式に合わせた地域公共 交通のあり方 ■新たな制度・技術や情報通信技術 (ICT) を活用した交通サービスの検討

第4章 基本的な方針、計画の目標(P49~58)

【計画の目指すべき将来像】

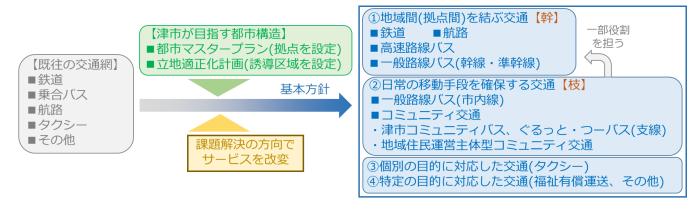
快適で幸せな暮らしを多様な移動サービスで支えるまち

【計画の区域】 津市全域

【計画の期間】 令和8年4月から令和13年3月まで(5年間)

【津市の公共交通網の考え方】

木の「幹」に該当する地域間(市外と拠点、拠点間)を結ぶ交通、木の「枝」に該当する日常の移動手段を確保する交通、個別の目的に対応した交通、特定の目的に対応した交通により、津市の公共交通網を形成します。



[津市公共交通網形成の基本的な考え方]

- ●鉄道(JR•近鉄•伊勢鉄道)
- ●乗合バス(乗合タクシー)
 - 一般路線バス(幹線・準幹線・市内線)

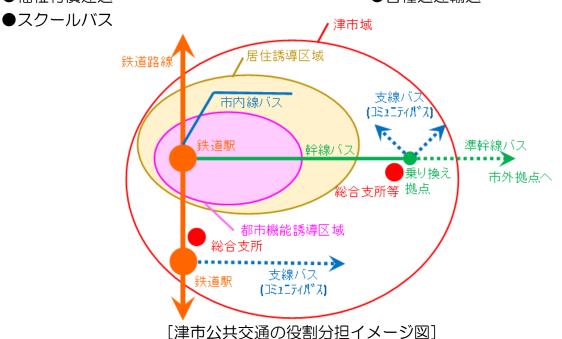
コミュニティ交通(津市コミュニティバス等)

●福祉有償運送

●各種送迎輸送

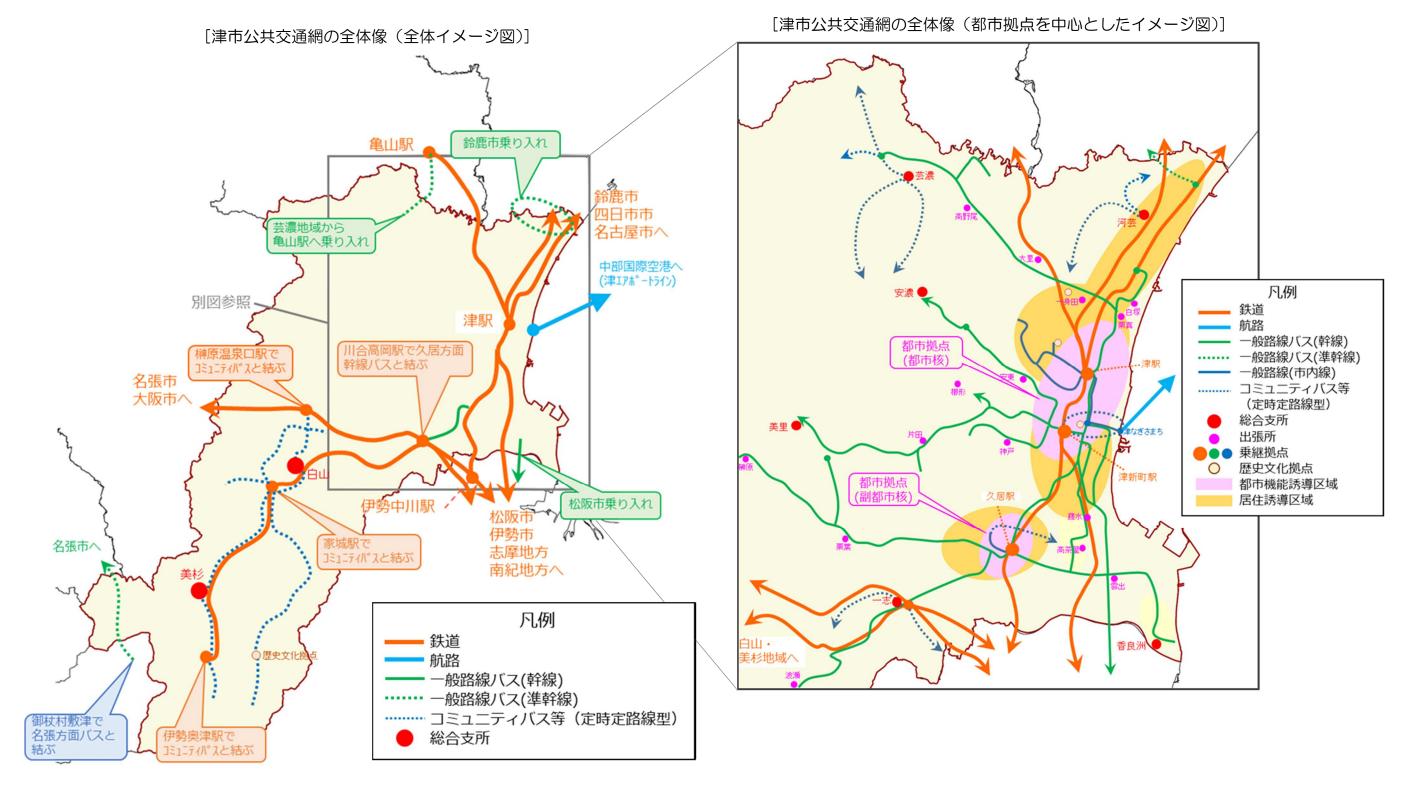
●タクシー

●航路(津エアポートライン)



【津市の公共交通網の全体像】

津市における拠点の考え方、交通機関ごとの役割分担を踏まえた上で、津市の公共交通網の全体像を次に示します。



※ 図は、鉄道、航路及び一般路線バス、コミュニティバス等について、経由する都市拠点や地域拠点、 乗継拠点等の役割や関係性がわかるようにイメージとして表したものです。

【基本方針、目標及び取組】



第5章 目標を達成するために実施する取組(P59~94)

第4章で設定した目標を達成するために実施する事業を、以下のとおり設定しました。



	実施年度					中华十八
取組一覧	R8	R9	R10	R11	R12	実施主体
【目標3-(1)】公共交通の担い手確保						
1) 交通事業者による運転手確保の実施 (P80)	免許取	得支援を含	む積極的な	採用活動の	D実施)	交通事業者
2) 行政による運転手募集のための情報提供 (P80)	情報	是供や就職	 説明会開催 	等の取組の	実施	市·県·国
【目標3-(2)】公共交通の利用促進						
1) 市民に対する意識啓発活動の実施 (P81)	関係機	関と連携し	たモビリティ・	マネジメント	の実施	市・交通事業者等
2) 公共交通に親しむためのイベントの実施 (P82)	津まつりで	の利用促進	生活動やバス	の乗り方教	室開催等	市・交通事業者等
3) 体系的な公共交通情報の発信 (P83)		津市ホーム	ページにおい	お情報発信		市
4) JR名松線の活性化 (P83、84)	市や地址	 或住民等が	 連携した活 	 生化の取組 	の実施	市・県・交通事業者・地域住民
5) 運行情報の公開(リアルタイム) (P84)	スマート	フォンを使った	こリアルタイ <i>ム</i>	データの提	供支援	交通事業者
6) 公共交通データの標準化及びオープン化 (P85)	公共交	通データ公	開による経路	烙検索情報	の充実	市・交通事業者
【目標3-(3)】共助の意識の醸成						
1) 地域別の「地域公共交通あり方検討会」等の 開催 (P86)	定期的	 な開催によ 	 る地域の意 	える。 では、現代で表現の である。 である。	聴取	市
2) 関係機関との連携の取組の実施 (P86)	持続可能	な公共交通	の実現に向 	けた関係機	関との連携	市·県·国·交通事業者 ・民間事業者等
3) 運賃外収入の確保に向けた取組の実施 (P87)	広告	収入の確保	に で協賛企業 に	 	集等	市・交通事業者
【目標3-(4)】効果的・効率的な運行(運航)						
1)【再掲】航路の維持・利便性向上 (P88)	効果	見的・効率的	りなダイヤ編	成への見直	U等)	市・県・交通事業者
2) 【再掲】一般路線バス(幹線・準幹線・市内線) の維持 (P88)	路線	の集約化に	際しての代	替手段の検	討等	市・県・交通事業者
3) 【再掲】津市コミュニティバス等(支線)の維持 (P88)	移動手	段確保及び	鉄道や一般	28線バス〜	の接続	市・交通事業者
4) 自主運行バス(廃止代替バス)の見直し (P88)		他路線	 	し の見直し ■ ■ ■ ■ ■	···>	市・交通事業者
【目標4-(1)】環境負荷の軽減						
1) 環境対応車の導入 (P89)		環境負荷	の小さい車	両の導入	···>	市・県・国・交通事業者
2) 【再掲】市民に対する意識啓発活動の実施 (P90)	公共交	通の利用の	産進に向けた	取組の検討	寸·実施	市・交通事業者等
【目標4-(2)】情報通信技術(ICT)や新技術・制度の活用						
1) ICカード等電子決済の拡充(P90)	交)	通系ICカー	ド等の電子流	夬済拡充の	促進	市・県・国・交通事業者
2) 日本版ライドシェアの導入可能性調査 (P90)	本	市への導入	可能性を含	む調査・研	究	市・県・交通事業者
3) 次世代型移動手段の導入可能性調査 (P91)		自動運転	の導入可能	性の検討	···>	市・県・交通事業者
4) モビリティ・データの共有手法の検討 (P91、92)	公共交	通実態把握	屋に向けたデ	- 夕共有手	法の検討	市・交通事業者

第6章 計画の達成状況の評価(P95~100)

本計画で目指すべき将来像である「快適で幸せな暮らしを多様な移動サービスで 支えるまち」の具現化状況を測る数値目標を、以下のとおり定めます。

※ 満足度の点数は、以下の計算により算出

満足度 = 「満足」×10+「やや満足」×5+「やや不満」× (-5) + 「不満」× (-10) 「無回答 |を除いた回答数

【計画の達成度を示す数値目標】

評価項目		令和5年度 調査結果の数値	数値目標
公共交通に関する 市政の満足度	全体	-0.51	+0.02

【計画を推進するための体制】

津市地域公共交通活性化協議会

- ・有識者
- ·道路管理者
- ・住民及び利用者代表・交通事業者
- ·国土交通省中部運輸局 ·行政(三重県·津市)
- · 警察署

- 計画案の作成
- 計画の進行管理
- 計画の評価
- 改善計画の検討
- その他



地域公共交通あり方検討会

- •地域住民代表
- ·交通事業者
- ·行政(津市)

- 公共交通の利用促進
- 地域の課題と解決策
- 津市コミュニティバスのサービス 内容見直し
- 新しい形態の公共交通サービ スの検討
- その他

各地域で開催

【進捗管理】PDCAサイクルによる管理(年間標準スケジュール)

